

COVID-19 研究用 QIR-MR

現在の世界的なパンデミックを背景に、CASIS - Cardiac Simulation & Imaging Software は、COVID-19 とその心臓への影響を研究しているすべての機関に、QIR-MR への無料アクセスを提供しています。

QIR-MR は、心血管磁気共鳴画像を定量的に解析するためのスタンドアロンの臨床判断支援ソフトウェアです。当社の心臓 MRI ソフトウェアは、Cine Cardiac、DE（後期ガドリニウム増強）、T1 および T2 強調マッピングなどのモジュールを提供しており、心筋炎やその他の心筋病変などの心臓の病理を研究するために設計されています。QIR-MR の最新バージョンでは、初の自動化されたレイトエンハンスメントシーケンスによる心筋バイアビリティ解析ツールや、新しい線維化解析機能が導入されています。

最適な患者管理のためには、病気に対する可能な限りの理解が必要です。現在、多くの科学研究が、ウイルスの心臓への影響を明らかにしています。

『心血管合併症は一般的で、COVID-19 患者の 20%、集中治療に入院した COVID-19 患者の 43%に達しています。心筋障害に関与するメカニズムは複数あり、炎症亢進状態、血液凝固促進状態、敗血症関連心筋症の存在、ストレス心筋症、肺障害に伴う低酸素状態、血行動態の不安定、サイトカインストーム、SARS-CoV-2 による直接的な心筋障害などがあります。』

COVID-19 が心疾患に与える影響についての知識はまだ発展途上であり、放射線科医と医療関係者があらゆるレベルで協力する必要があります。

COVID-19 の心臓への影響を調べるために、当社の QIR-MR ソリューションを使用したいとお考えの方は、当社までご連絡ください。

ジャン・ジョセフ クリストフ - CEO

* <https://doi.org/10.1016/j.ancard.2020.11.004>

